

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 福祉政策課
 担当名: 政策企画担当
 内線: 3391

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B2	虐待通報等環境整備・啓発事業		一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	虐待通報等環境整備事業費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	埼玉県虐待禁止条例第12条、第13条			宣言項目	SDGsゴール	16
					分野施策	SDGsターゲット	16-1, 16-2, 16-b	
1	事業概要 児童・高齢者・障害者の各虐待の通報等を行いやすい環境を整備するため、各虐待に24時間365日、一元的に対応する虐待通報ダイヤルを運用する。 また、虐待が発生した場合に早期に発見・対応できる環境を整備するため、通報ダイヤルの広報を行う。 (1) 虐待通報等環境整備・啓発事業 △855千円 経費節減等による減額		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 児童・高齢者・障害者の各虐待の通報等を行いやすい環境を整備するため、各虐待に24時間365日、一元的に対応する虐待通報ダイヤルを運用する。 イ 虐待はいかなる理由があっても許されるものではないという意識を県民全体で周知徹底するため、虐待禁止の啓発及び機運の醸成を図る必要がある。また、虐待が発生した場合に早期に発見・対応できる環境を整備するため、通報ダイヤルの広報を行う。 (2) 事業計画 ア 通報ダイヤルの運用 ・平日日中: 福祉政策課で対応 ・夜間休日: 外部委託業者が対応 イ 虐待防止の普及・啓発 ・リーフレット等の配布 ・通報ダイヤル等の広報 ・市町村説明会等の開催 (3) 事業効果 通報ダイヤルの運用と虐待防止に関する県民への広報により、虐待の予防や早期発見・早期対応につなげることができる。 (4) 補正予算の概要 ア 虐待通報ダイヤルの運用経費節減に伴う減額 イ 虐待防止啓発リーフレット等の節減に伴う減額					
2	事業主体及び負担区分 (県10/10)							
3	地方財政措置の状況 なし							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1人=9,500千円 3,200千円×1人=3,200千円							
予算額			財源内訳				一般財源	補正後の 予算額
決定額	△855						△855	47,829
現計額	48,684						48,684	